

令和6年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	ユーフォリア千里浜	所在地	羽咋市千里浜町タ1番地67
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住所	羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
指定管理料	50,000千円（令和6年度決算額）		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	施設の効率的な維持管理及び適切な人員配置を行うことで、利用者の利便性を図る。 また、安心・安全な施設運営、質の高いサービスの提供、不必要な経費の削減を図ることで、利用者の増加による収支の安定性を図り、健全な経営を行う。		

評価項目		評価する内容の詳細	評価 中間	評価 年間	確認方法	備考
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り書類	事業計画書にて定数を確認 名簿を受理
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞取り書類	定期的に研修を実施 SNS研修 普通救命講習、プール安全衛生・衛生管理
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	A	聞取り書類	届出済み再委託契約書にて確認
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	事業計画書にて確認
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	書類確認
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り書類	迅速な対応に努めている
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認
3	サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	指定管理者でホームページを作成 SNSによる情報発信
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	アンケート確認
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り書類	苦情・アンケート・意見等に対し丁寧で迅速な対応に努めている
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞取り書類	避難訓練を年2回実施 マニュアルを作成し実施
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	書類	総合賠償責任保険及び建物総合共済損害保険に参加

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報は適正に管理されているか	A	A	聞取り書類	適正に管理されている
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞取り書類	月別報告書にて確認
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	料金改定、能登半島地震による影響 ・収支状況の報告書で確認
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	S	書類	料金改定、能登半島地震による影響 ・月別報告書にて確認
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	S	A	書類	利用状況報告書で確認
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月10日までに報告書の提出
9	アンケート調査意見及び対応	アンケート調査による、大きな問題となるような苦情等は見られなかった。 ・施設の老朽化による備品（浴場のイスなど）の交換要望が多いが、事業所により交換できる備品は順次交換している。 ・施設内の臭いについても、薬剤等を変えたりして対応している。 ・プールにスロープや階段の設置要望があるが、プール改修工事が必要になることから今後の検討課題である。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・震災による顕著な被害は確認されないが、老朽化に伴い配管、バルブ類、消防設備、電話交換機の計画的な改修が必要である。 ・冬季、玄関風除カーテンを設置するなど節電による経費削減を努力している。引き続き健全な運営を行うよう指示した。 ・接遇研修を実施し、個々のスキルアップとサービス向上を指示した。				
11	今後の管理方針	・市内入浴施設としての質の良いサービス提供が必要である。 ・老朽化に伴う突発的な大規模修繕が発生することも予想され、修繕については市と指定管理者で綿密な協議を行う。 ・過度に安価となっている会員券制度の見直しなど社会情勢に合わせて検討していく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和5年度	令和4年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【施設名】 ユーフォリア千里浜

【所管課】 生涯学習課スポーツ推進室

1. 利用者について (単位: 人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	117,939	100,975	16,964	16.8%
下半期(10月～3月)	95,889	139,899	-44,010	-31.5%
計	213,828	240,874	-27,046	-11.2%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	令和6年能登半島地震のため、前年度下半期利用者が増加したことにより、利用者数が減少となった。			

2. 使用料又は利用料について (単位: 千円)

	今年度使用 料 又は利用料	前年度使用 料 又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	43,361	37,517	5,844	15.6%
下半期(10月～3月)	28,385	27,254	1,131	4.1%
計	71,746	64,771	6,975	10.8%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	4月の料金改定及び令和6年能登半島地震浴場支援のため、会員券利用客単価、一般客単価が増となり利用料収入が増加した。			